

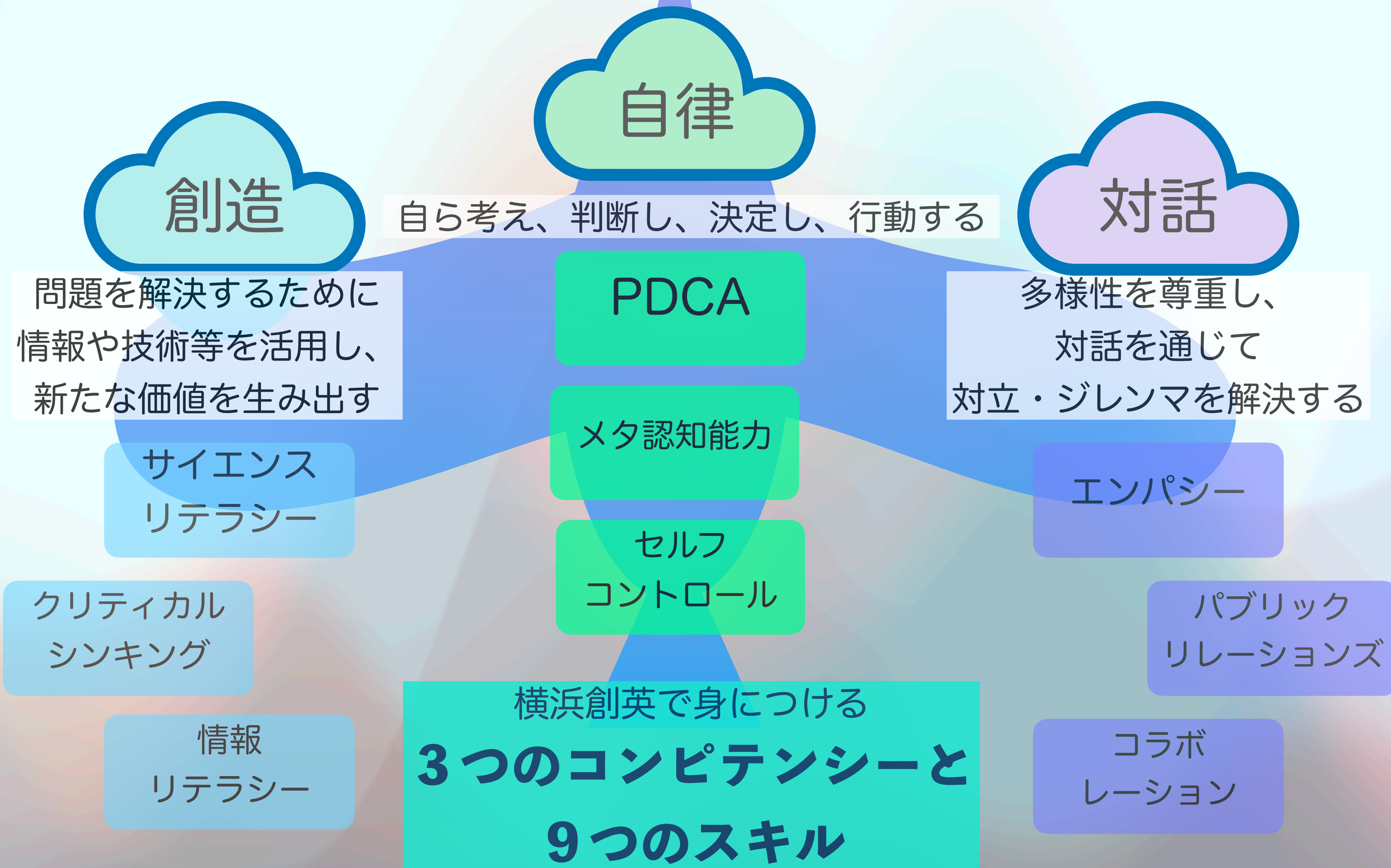
横浜創英の子どもが 自律する学び

横浜創英中学・高等学校

山本 崇雄



建学の精神
考えて行動できる人



自律

創造

対話

自ら考え、判断し、決定し、行動する

問題を解決するために
情報や技術等を活用し、
新たな価値を生み出す

PDCA

多様性を尊重し、
対話を通じて
対立・ジレンマを解決する

メタ認知能力

サイエンス
リテラシー

エンパシー

セルフ
コントロール

クリティカル
シンキング

パブリック
リレーションズ

情報
リテラシー

横浜創英で身につける
**3つのコンピテンシーと
9つのスキル**

コラボ
レーション



4Cスキル研修



どんな自分になりたいか

- **C**ommunication 対話する力 目的
- **C**ollaboration 協働する力
- **C**ritical Thinking 分析的思考力
- **C**reativity 創造力



目的



自律学習のための学習サイクル

自律学習

- ▶ 「目標に向かって自分で手段を選んで実行する」 [OECD \(2019b : 4\)](#)

AAR学習サイクル

Anticipation
見通しを持って
目標設定する

Action
手段を選択し
行動する

Reflection
振り返り
次の目標につなげる

自由進度学習

自律学習

▶ 「目標に向かって自分で手段を選んで実行する」 [OECD \(2019b : 4\)](#)

Anticipation
見通しを持って
目標設定する

目標設定

共通目標

個別目標

▶ 教師が設定した目標

単元目標、テスト範囲など

生徒全員に身につけてほしい知識やスキル

教科や学習全般で必要とする基礎知識やスキル

▶ 生徒個人が自分で設定した目標

生徒それぞれに発見 / 確立してほしい**独自の**内容

自分の特性やより大きな目標に応じた学びのスタイル

ルやゴール

自由進度学習

自律学習

- ▶ 「目標に向かって自分で手段を選んで実行する」 [OECD \(2019b: 4\)](#)

Action
手段を選択し
行動する

What
何を

- ▶ 関係代名詞
- ▶ 二次関数
- ▶ 検定対策 など

Who
誰と

- ▶ 一人で
- ▶ ペアで
- ▶ グループで
- ▶ 先生と など

How
どうやって

- ▶ 動画
- ▶ AI教材
- ▶ 先生から教わる
- ▶ 友達から教わる

Where
どこで

- ▶ 学び方ごとに指定された場所など
- ▶ オンライン など

自律学習

▶ 「目標に向かって自分で手段を選んで実行する」 [OECD \(2019b: 4\)](#)

Action
手段を選択し
行動する

Where
どこで

- ▶ 学び方ごとに指定された場所など
- ▶ オンライン など

1A教室

2A教室

3A教室

メディアセンター

先生が教える

対話しながら学ぶ

個で学ぶ

企業から学ぶ

教科書

教科書

ワーク

塾の教材

Berlitz

IELTSTM
English for International Opportunity

英検

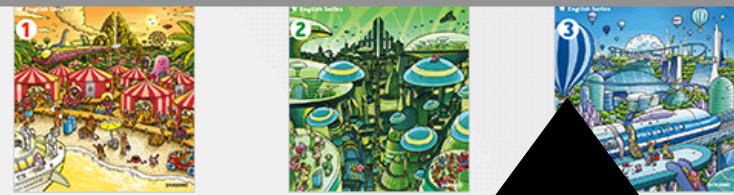
コミュニケーション

Qubena

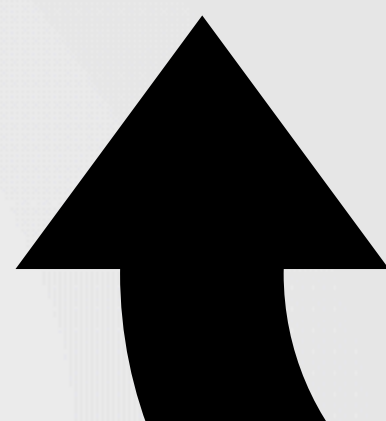
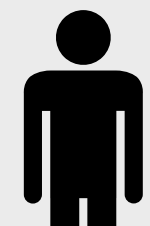
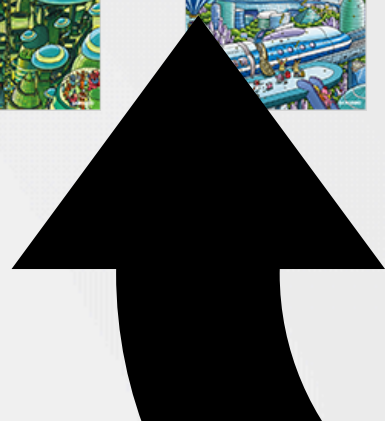
NASEF
JAPAN
北米教育eスポーツ連盟日本本部

With The World

令和3年度版
NEW CROWN ①②③
English Series



選択する



自律学習

- ▶ 「目標に向かって自分で手段を選んで実行する」 [OECD \(2019b : 4\)](#)

Reflection

振り返り

次の目標につなげる

学習の質 : Quality

- [] 5点 : 目標に向かって、適切な手段を選択し、**質の高い学習**をした。
- [] 3点 : 目標に向かって、手段を選択し、取り組んだ。
- [] 1点 : 目標に向かった学びに関係のないことをした。

学習の量 : quantity

- [] 5点 : 与えられた時間の**8割以上**目標に向かって取り組んだ。
- [] 3点 : 与えられた時間の**5割以上**目標に向かって取り組んだ。
- [] 1点 : 与えられた時間をほとんど学びに使えなかった。

全体を通して [] × 0点 : 誰かの学びに悪い影響を与えた